

## 来月の消費予報

### 季節の変わり目を迎え、 耐久財を中心に意欲が高まる

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20~69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。

3月の消費意欲指数は46.7点。前月比+4.7ポイント、前年比+1.6ポイントと、3月としての過去最低値となった前年から回復しました。

#### 3月の消費意欲指数



【前月比】

【前年比】

+4.7 ポイント

+1.6 ポイント

■：前月比/前年比で上昇 ■：前月比/前年比で下落

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(3月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。

#### カテゴリー別 消費意向

【前月比】

【前年比】



★UP：前月比/前年比で20人以上増加 ●DOWN：前月比/前年比で20人以上減少

「来月(3月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人に、具体的に「買いたいモノ・利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

#### 3月のポイント

##### Point 1：季節消費への意欲は例年通り好調。耐久財などで意欲が高まる

3月は例年季節の変わり目の消費意欲が高まる月で、今年も前月比+4.7ポイントとなりました。消費意欲指数の理由(自由回答)をみると、「新生活・新年度の準備」や「季節の変わり目の買い物」などの季節消費への意欲が前月から増加しています(19年2月59件→19年3月141件)。

また、前年比較でも+1.6ポイントと、3月としての過去最低値となった前年から回復。消費意欲指数の理由(自由回答)で季節消費への意欲を挙げる声は、例年同様に多くあがっています(18年3月143件→19年3月141件)。また、「欲しいものや出費の予定がある」という声も増加しており(18年3月69件→19年3月96件)、自由回答の詳細をみると、家電や家具、スマートフォンを買いたいという声があがっています。季節の変わり目を迎え、耐久財を中心に意欲が高まっているようです。

##### Point 2：前年からの消費意欲の回復は男性で顕著

消費意欲指数を男女別に見ると、男性が前年比+2.2ポイントとなった一方、女性は前年比+1.0ポイントと横ばいです。また、特に買いたいモノ・利用したいサービスがあるという人の割合が前年から伸びているのも男性(男性:前年比+4.2ポイント、女性:±0.0ポイント)です。その中身をみても、男性では「装飾品」「旅行」「家電・AV」などで10件以上増加していますが、女性では「日用品」以外に増えているものはほとんどありません。

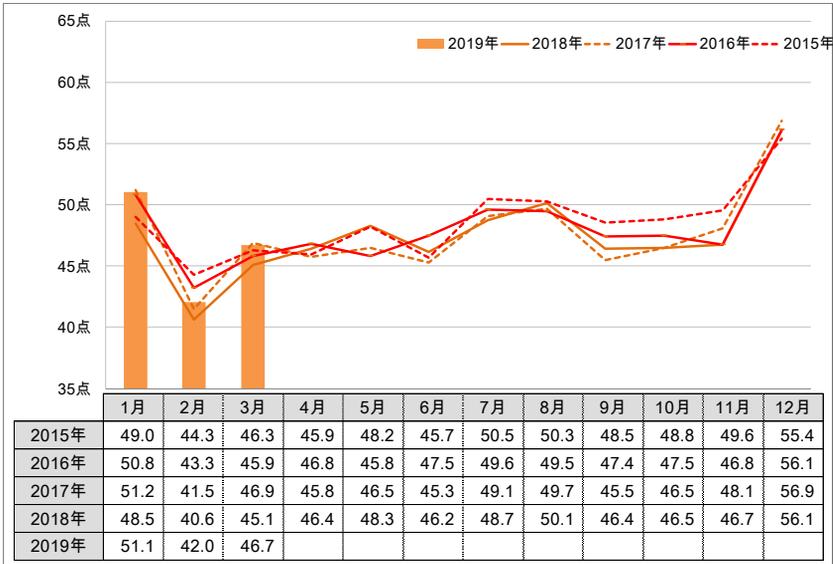
消費意欲の前年からの回復は、必需品以外にも目を向けている男性が主に支えているようです。

消費意欲指数

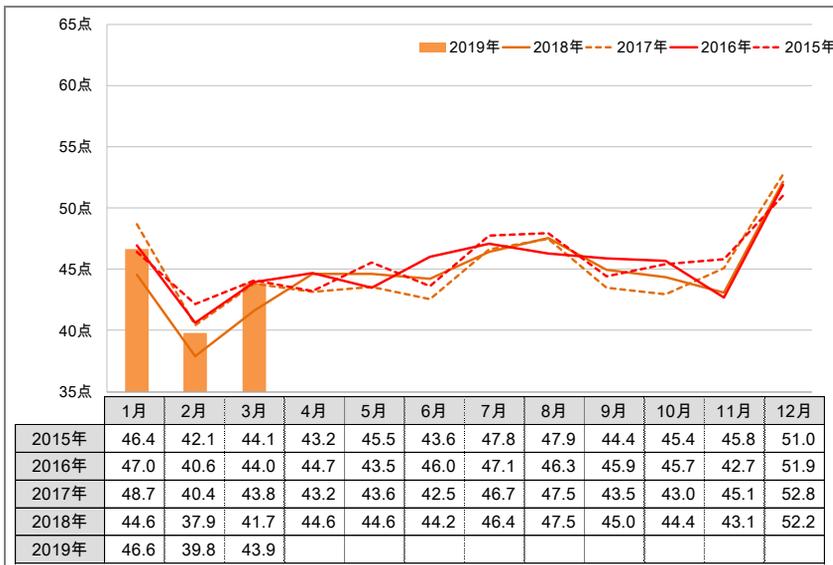
■ 時系列グラフ

Q. 消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(3月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

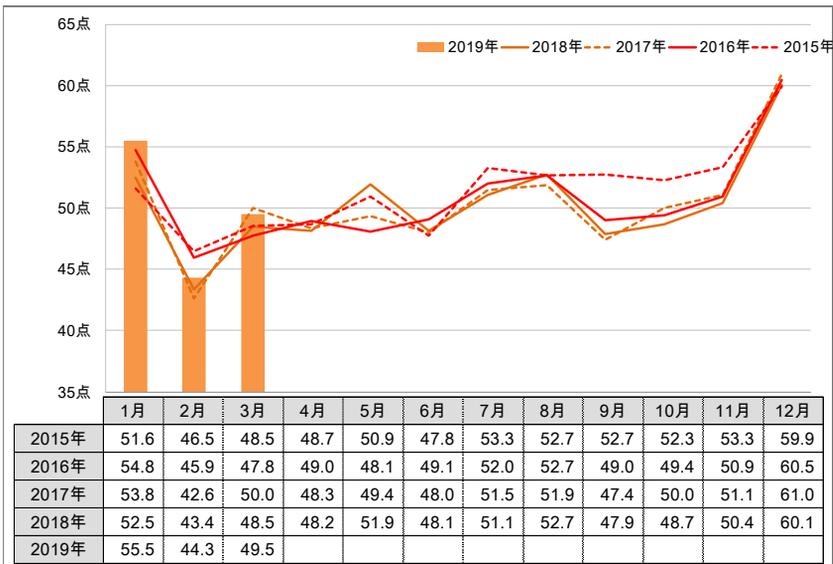
【全体】



【男性】



【女性】



■ 消費意欲指数の理由(抜粋)

Q. (消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【欲しいものがある／出費の予定がある】>

- ・来月にゲーム機などにお金をかけたかと思っているため(70点・男性20歳・千葉県)
- ・家をリフォームするため、家具・家電を購入予定(100点・男性34歳・埼玉県)
- ・欲しいものが沢山あるため(80点・男性42歳・大阪府)
- ・趣味の写真に関するものを買ひ揃えている途中で、まだ欲しいものがあるから(70点・男性52歳・愛知県)
- ・スマートウォッチが欲しい(80点・男性62歳・愛知県)
- ・欲しいものがたくさんあるから(100点・女性27歳・愛知県)
- ・服やカバン、コートやアウトドアグッズなど欲しいものが多数あるから(80点・女性38歳・大阪府)
- ・いろいろ欲しいものが増えてきたのと、3月が仕事が落ち着くので、買いたいものをじっくり選んで買いたい(80点・女性44歳・埼玉県)
- ・来月はIKEAに行くから買い物をする。東京の娘のところに行くかもしれないので、そうしたら買い物が増える(80点・女性57歳・愛知県)
- ・電化製品が壊れてきているので買い替えたい(80点・女性62歳・神奈川県)

( )内点数:消費意欲指数

特に買いたいモノ・利用したいサービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q. あなたが来月(3月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2019年3月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	26.8	+4.0	+2.1
男性	25.6	+4.4	+4.2
女性	28.0	+3.6	±0

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q. 特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(402人)

参考:男性(193人)

参考:女性(209人)

順位	カテゴリー	3月(人数)	前月比	前年比
1	ファッション	204	+47	-5
2	外食	160	+14	-5
3	旅行	154	+17	+11
4	食品	146	+2	+5
5	書籍・エンタメ	109	+14	+8
6	飲料	106	+3	+5
7	家電・AV	105	+26	+6
8	化粧品	100	+33	+8
9	レジャー	97	+20	±0
10	日用品	82	+6	+14
11	理美容	81	+5	-9
12	装飾品	80	+35	+14
13	インテリア用品	63	+15	-12
14	パソコン・タブレット・周辺機器	61	+9	+1
15	スマートフォン・携帯電話	51	+3	+7
15	車・バイク	51	+18	+6

順位	カテゴリー	3月(人数)	前月比	前年比
1	ファッション	79	+18	+13
2	外食	72	+3	+13
2	旅行	72	+3	+15
4	食品	67	+8	+19
5	家電・AV	65	+25	+14
6	書籍・エンタメ	59	+3	+13
7	飲料	52	+2	+12
8	パソコン・タブレット・周辺機器	48	+14	+9
9	レジャー	44	+2	+5
10	車・バイク	40	+15	+5
11	装飾品	39	+21	+17
12	スマートフォン・携帯電話	33	+6	+8
13	インテリア用品	27	+11	+4
14	日用品	24	±0	+4
15	理美容	20	-3	+3
16	化粧品	14	+4	+8

順位	カテゴリー	3月(人数)	前月比	前年比
1	ファッション	125	+29	-18
2	外食	88	+11	-18
3	化粧品	86	+29	±0
4	旅行	82	+14	-4
5	食品	79	-6	-14
6	理美容	61	+8	-12
7	日用品	58	+6	+10
8	飲料	54	+1	-7
9	レジャー	53	+18	-5
10	書籍・エンタメ	50	+11	-5
11	装飾品	41	+14	-3
12	家電・AV	40	+1	-8
13	インテリア用品	36	+4	-16
14	スマートフォン・携帯電話	18	-3	-1
15	パソコン・タブレット・周辺機器	13	-5	-8
16	車・バイク	11	+3	+1

<全体にのみ下記基準で色付け>

- : 前月比/前年比で20人以上増加
- : 前月比/前年比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

## 調査概要

### ■ 質問項目(質問文)

#### [消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(3月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)  
また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

#### [特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(3月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)  
特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

**調査概要** 生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。

**調査地域** ①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏

**調査対象者** 20～69歳の男女

**対象者割付** 調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付

**サンプル数** 合計1,500人

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	124	149	190	147	144	754
女性	119	145	186	144	152	746
合計	245	297	374	278	306	1,500

**調査方法** インターネット調査

**調査時期** 2019年2月1日(金)～4日(月)(2012年4月から調査開始/毎月月上旬に実査)

**調査機関** 株式会社 H.M.マーケティングリサーチ

#### <備考>

「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

**問い合わせ先** 株式会社博報堂 博報堂生活総合研究所(十河・夏山) TEL.03-6441-6450  
株式会社博報堂 広報室(西尾・大足) TEL.03-6441-6161

**データ公開** 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<https://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2018-03/>)からダウンロードしていただけます